



TOMAKOMAI CITY COUNCIL NEWS

とまこまい市議会だより 第17号 平成29年1月31日発行

円などが原案どおりに可決されました。

苦小牧市特別職及び一般職の給与に関する条例などが一部改正

苦小牧市の特別職の職員の給与の一部改正する条例では、国家公務員に準じて特別職の職員に支給する期末手当の支給割合を引き上げずするための改正。また、一般職の職員の給与に関する条例の一部改正では国家公務員の給与改定に鑑み、一般職の職員の給与月額改定及び期末・勤勉手当、扶養手当などについて、支給割合を引き上げなどのために規定を整備します。

LPガス採用に関する陳情

「ウトナイ地区新設中学校を初めとする今後新築・改築する公共施設の一般用途熱源としてのLPガス採用に関する陳情」は、審査の結果、趣旨採択されました。

選挙管理委員及び

補充員の選挙結果

委員及び補充員の任期満了に伴い、後任者の選挙が行われました。委員には、三浦希嘉氏、小松靖孝氏、大森美智子氏、椎名貴誇氏。

補充員には、大坪弘之氏、岡聖子氏、志方晴樹氏、工藤糸り子氏がそれぞれ議長の指名推選で当選しました。

国や道の関係機関に

意見書を提出

「JR北海道の日高線、室蘭線の存続を求める要望意見書」「地方議会議員の厚生年金への加入を求める要望意見書」「後期高齢者医療制度の保険料軽減特例措置の継続等を求める要望意見書」「次期介護保険制度改革における福祉用具及び住宅改修の見直しを求める要望意見書」が原案どおり可決されました。

人権擁護委員候補者の

推薦について

委員の任期満了に伴い、後任者を推薦し、議会審査の結果、次のように決まりました。

委員には、松谷 淑氏、大森美智子氏、高橋裕美氏、大村千佳氏と決定しました。

※陳情 国や地方の公的機関、または政治家などに、実情を訴えて、善処してくれるよう要請すること。

新春のごあいさつ

苦小牧市議会議長

池田 謙次

昨年は、議員の不祥事など信頼を失墜させ市民の皆さまには、大変なご迷惑をおかけし心からお詫び申し上げます。

議員一人一人が「市民の模範たれ」との原点に立ち返り、襟を正し議会一丸となって信頼回復に努めてまいります。

現在進めております議会改革については、一問一答の本格実施や

議会のベースになる議会基本条例の制定も全会派一致で設置の方向。さらには、全国的に問題視された

政務活動費についても、透明化を推進するため、平成28年度分からホームページで公開いたします。

また、苦小牧初の議場解放「議場コンサート」を開催し大好評でありました。

今後とも、市民に愛される議会を目指し、任んで良かったと言っていただけ苦小牧づくりに皆さまと共に歩んでいこうと決意しております。

議会改革検討会

一問一答方式及び

議会基本条例について議論

平成28年12月9日に行われた議会改革検討会では、初めに一問一答方式の検証結果について話し合われました。全体としては、「質問者と市側の議論が分かり易くなった」という評価になりました。しかし、一括方式も残しておく必要があるとの意見もあり、選択制とすることに決めました。

また、委員会の質問時間の制限は、現在のままとし、特別委員会40分、決算委員会は

60分、予算委員会は70分、常任委員会は設けないものとする事に決めました。次に、予算・決算委員会の日程及び予算編成の事前協議については、市側から難しいとの回答がありました。引き続き早めの予算提示を求めていくこととし、検討項目から外すことで決定しました。

議会基本条例については、すでに、制定している市の先進的な議会基本条例を参考に、各会派で協議を行ない、苦小牧市での実現のため努力することを確認しました。